

2020年3月議会

# 山岡光広議員が一般質問

質問する山岡光広議員(5日)



◆公文書の作成・保存・管理  
安倍政権のもとで「公文書の改ざん・隠蔽・破棄」が問題になっています。2009年に公文書管理法が公布され「公文書は国民共有の財産」と定義、地方自治体もこの法の主旨に則って努力するよう義務を課しています。山岡議員は「公文書は、単なる行政文書ではなく、市民共有の財産である。公文書の作成・管理・保存などを定めた条例を制定すべき」と求めました。市は「現在市では規程で定めているが、条例化の必要性も含めて検討する」と回答しました。県は昨年制定。

## 公文書管理の条例制定を

新年度予算案を中心に審査する3月定例議会は2月18日から3月25日まで開かれました。新型コロナウイルス対策のため2日延会となりましたが、4日に議案質疑、5日から9日まで一般質問が行われ、各常任委員会の後12日から18日まで5日間にわたって各部署毎に一般会計予算案の集中審査が行われ

ました。山岡光広議員は5日の一般質問で、  
①公文書のあり方、②食物アレルギー対応給食、③市営住宅長寿画計画、④精神障がい者医療費助成拡充、⑤新名神甲南ICと甲南PAとの流出入路の接続、の5項目について実態調査をもとに、国基準を示しながら、市政の問題点を指摘しました。

の安全管理を徹底する必要があることを指摘しました。

## ◆食物アレルギー給食対応

新年度から西部・東部の両学校給食センターで食物アレルギー対応の給食(除去)が実施されます。山岡議員はこの間、幾度もその実現を求めてきただけに「一歩前進」と評価しながらも、安全な給食を実施するための「マニュアル」の課題を具体的に指摘するとともに、何よりも保護者と学校現場の声を生かして対応するよう求めました。特に、調理業務が民間委託であることから、調理・配膳・配膳・食事まで二重三重

## ◆精神障がい者の医療費補助

精神障がい者1級・2級は精神科通院にかかる県の医療費助成制度がありますが、3級は対象外です。山岡議員は「服薬治療も含めて高む医療費負担を軽減するために拡充を」と強く求めました。

## ◆新名神甲南インターとPAの接続流入出路の設置を

山岡議員は、一昨年の政府交渉で国交省の許可が必要ないこと、主体となる県がするしかないか決断すればいいことを指摘し実現を求めました。

日本共産党湖南地区議員団がオリジナルポスターを作成しました(下写真)。



## ジェンダー平等社会実現へ関係法令の整備を求める意見書 日本共産党山岡議員が提案…賛成多数で可決

日本共産党甲賀市議員団は議案提案権を活かして、3件の意見書を提案、このうち山岡議員が提案した「ジェンダー平等社会の実現へ関係法令の整備を求める意見書」が賛成多数で可決されました。

反対したのは、公明党と志誠会の9名の議員。「意見書」は、選択制夫婦別姓や同性婚などを認める民法改正や男女賃金格差是正、ハラスメント禁止の国内法整備を求めています。



## 新型コロナウイルス感染拡大 対策へ緊急申し入れ

新型コロナウイルス感染拡大が暮らしと経済に多大な影響を及ぼしています。すべての人々が一日も早い終息を願ってやみませんが、安倍総理の科学的根拠と専門家の知見を聞かないままの対応が、不安と混乱に拍車をかけています。「臨時休校」に伴って家庭も学校も経済的にも影響が広がっています。日本共産党甲賀市議員団は3月18日、

### 地域校経済業深刻

感染拡大防止のための検査・医療体制の充実と生活支援対策へ、予備費や補正予算等、緊急申し入れを行いました(写真)。市は「3月分の保育料は免除」「生保・準要保護世帯の児童には給食費支給」「3月分の給食費は還付」することにしました。各種催しの自粛・中止で関係業者への影響は深刻です。議員団は実態を調査するよう求めています。

日本共産党



やまおかみつひろ

山岡光広

市議会議員 活動報告

2020年4月5日  
第810号